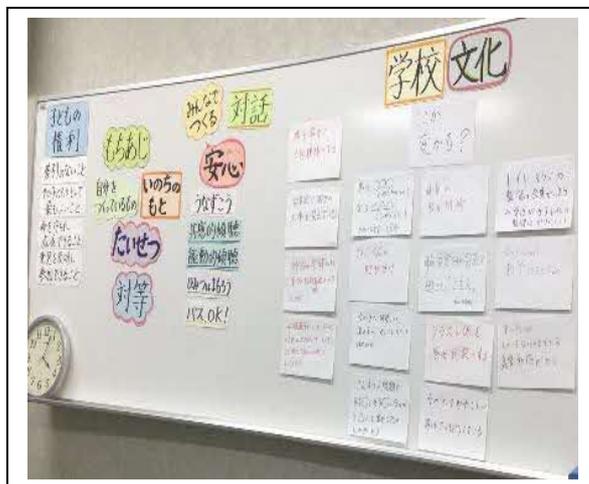


実施日：2025年 8月 4日
9月 3日

研究テーマ：隠れたカリキュラムについて・ジェンダー平等教育の視点を大切に授業を作る



研究会の達成目標：

性別に関わりなく自立し、互いを尊重しあう関係を築けるクラス・学校づくりのためのジェンダー平等教育の推進

活動内容

8月の研究会では、「くんさん」で呼び分けている場面が増えていることから、隠れたカリキュラムの重要性について話し合いを行い、豊中市の現状を知るため、アンケートを取ってはどうかということになり、項目を検討することになりました。

9月の研究会では、誰もが「自分を生きる力」を得るために～ジェンダー平等教育の視点を大切に授業をつくらう～をテーマに、豊中市男女平等教材「With you」の作成に関わられた沖本和子さんからお話を聞きました。

冒頭、学校の土台として、一人ひとりの「生きざま」である「もちあじ」（「個性」とはちがう）を共通言語にしたい。「もちあじ」の土台はジェンダーだ。というお話がありました。

豊中市男女平等教材「With you」には、ジェンダー平等教育の様々な視点や、大切な言葉の意味が掲載されているので、導入か、最後のまとめとして使うのがいいのではないかと話されました。

途中、ワークも入れながら、2時間たっぷりお話いただき、これからジェンダー平等教育を進めるにあたっての貴重なご示唆をいただくことができました。

今後の活動

10月の研究会では、公開授業に向けた検討、隠れたカリキュラムアンケートの検討を行います。11月の研究会では、公開授業と事後研修を行います。